

エンジョイ！ ミュージック&ライブ！！

新型コロナのおかげでたくさんのが破壊されました。
そんな中、
ちょっとだけでも元気が出るようなページを作りたいと思いました。

とある夏の日の

野外ライブのおもひで

ああ、あの日はミラクルだった！

9月号×ニュー+

とある夏の日の野外ライブのおもひで

9月号は、
8月のライブでエネルギーをほぼ使い果たし
8月中に編集できず遅れた挙句
講師のおもひで号になってしまいました
レアなライブのおもひで、
是非お楽しみ下さいませ。

😊 その1

昔むかしのその・・・いや、そんなに昔ではないゾ。
としや講師もまり講師も
おにいさん、おねえさんだったころのお話その2。

半年ほど前からチケットを取った
伝説の野外ライブ、
「ライブ・アンダー・ザ・スカイ」に
二人でうきうきレッツ・ゴー！！
このライブは
ジャズ・フュージョンプレイヤー達の競演を
夏の日の午後からトワイライトの時刻まで
うっとり聴く、夢の野外ライブなのであります。
で！ 何たってその日の出演者は

トランペットの王様

マイルス・デイヴィス氏

&

ドラムの王様

スティーヴ・ガット氏

などなど・・・なんだもーん ♪ ↑



👁️ その2

実は、この野外ライブ
田園コロシウムから始まり
よみうりランドの野外ステージへと
場所を移して開催され続けていたのですが
ひとへつ、ジンクスがあるのです。

「必ず、雨が、降る！」

知っていたトシヤ講師は
カンカン照りの暑すぎる日なのに
折り畳み傘を準備。

知らなかったまり講師は
トシヤ講師を **変な目** で見つめ・・・

😓 その3

開演時間も迫り、受付前に並ぶ人ばかり。
気持ちはワクワクMAX!!
暑い気温も少し和らぎ涼し気な風がそよ・・・
そよ・・・ぽつ・・・ぽつ・・・

ザー—————

トシヤ講師用意の折りたたみ傘なんて
全く歯が立たない **ゲリラ豪雨っ!!**

よみうりランドは山なので、
待っていたところも坂道の途中。
道は川となり流れゆく。
となりの人の顔も見えません。
バケツをひっくり返したとはこのこと！の雨。



わーお！

雷まで鳴り出して！
・・・どころではない。

どっかーん！！

マジかっ！ ち、ち、近くに落ちた？

やがてアナウンス。

「まもなく開演の時間ですが

機材の一部に落雷があったため

しばらくお待ちください。」

「ここに落ちたかあ」

「あーらー！」

ざわつく待ち人たち。

しかし、

ホントに素晴らしいプレイヤーのライブを

聴きたい人々は

列も崩さず、文句も言わず

土砂降りの中、ちゃーんと待っているのです。

やがて雨は上がり、美しい夕焼け。

あの時の空の色を忘れないっ。

いやいや、開演は3時ですわん。

夕焼け・・・ってもう**2時間**過ぎてますやん。



★その4

2時間遅れで受付開始。

「野外」なので演奏者のステージ以外
「屋根無し！」

我々はぐっしより濡れた芝生席だ。
(わずかに椅子席があるのだが
ほとんどの人が芝生の上だった)

機材の不調で

演奏者と演奏者の間(つまり転換の間)
待つこと1時間近く。

2組が終わり、ようやく
キターー！！

😊 笑顔满面の人格者
スティーヴ・ガット氏登場！



😊 「皆さん、待たせてごめんね。」
「いいんです、こうして聴けるんですから」


😊 「一生懸命演奏するからね」
「はい！ ああ！もったいないお言葉・・・」

柔らかなガット氏とずぶぬれ観客の
こんな感じの空気の中、
ガット氏の演奏はそれはそれは素敵で。



バンド名は
「ザ・ガット・ギャング」

ライブの後CDを買いました。
あの時のガットさんの笑顔を
思い出しています。

 その5

素晴らしいガット氏の後は
オオトリ！ マイルス氏だ。
ところが・・・

待てども待てどもマイルス氏は出てこない。
舞台袖で行き交う人々の慌てふためく気配。
機材の不調がMAXのようだ。

さわやかガット旋風はやがて効果が薄れ
観客がざわつき始めた。

「開始前も2時間も待ってましたやん。

何でここでまた2時間??」

トータル半日くらい待ってるんじゃ？

・・・ってくらいの待ち時間。

誰かが叫び出す。

(かっ飛ばせー！のリズムで)

「ガット出せー！ ガーット！」

続く観衆の声。

「ガット出せー！ ガーット！」

「尻冷てーぞ！ ガットだせー！」

「尻冷てーぞ！ ガットだせー！」

濡れ濡れ野外観客席はもうやけっぱちで
笑うしか無いでござろう。の世界。

ガット出せーと

そのアレンジ版を繰り返していると・・・

⊕



😊 その6

一瞬で空気変わりました。

マイルス・デイヴィス氏登場!

一言も無く笑顔もなく
トランペットの音が会場を包む。



😊 「おらおら、黙って聴けや」

「へへー」

😊 「文句ある奴あ、けえんな!」

「と、とんでもございません・・・」

ガット氏とは真逆の空気。
でも演奏は勿論超一流で凄くて・・・

しかし・・・

トシヤ講師とまり講師は
演奏途中でけえる羽目になりました。
あまりにライブの時間が伸びて
終電に間に合わなくなってしまうからです。
翌日仕事が無かったら
大多数の人々の様に、
濡れた芝生の上で濡れた体で
最後まで演奏を聴いていたんだけど。
後ろ髪引かれながら駅へ。
嗚呼! 残念!

👉 その7

いや、キョーレツな一日でした。

一生、忘れないでしよう。

ギラギラ太陽

ゲリウ豪雨

落雷

夕焼け。

そして、演奏!!!

ホントに

一生、忘れないでしよう。

あの日の事を。

